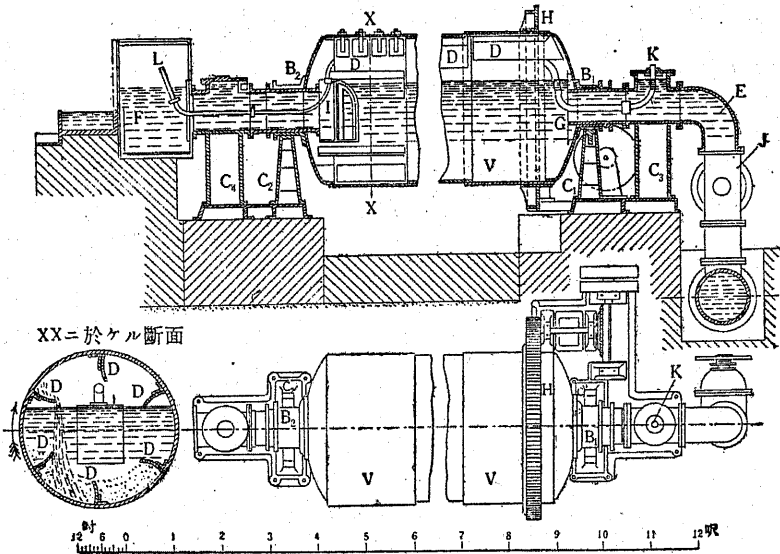
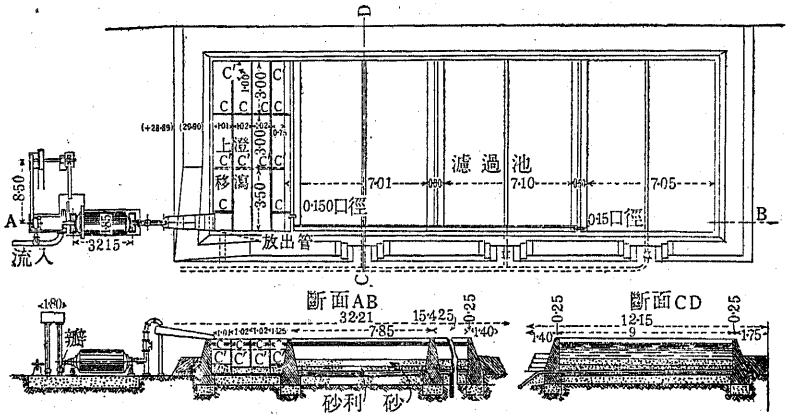


第十六章 あんだーそん法

(113) あんだーそん法 あんだーそん法ハ一ノ除鐵方法デアツテ佛蘭西ニ於テヨク知ラレテ居ル方法ニシテ、出入管ノ役目ヲ爲セル中空ノ軸上ニ廻轉スル鐵製圓嚮中ニ水ヲ壓入スル(第129圖)。此圓嚮ノ内面ニ縦方向ニ曲線ノ突起ガアツテ之ガ鐵ノ鑽孔屑ヲ抄ヒ水ガ圓嚮内ヲ流レル時、水中ニ投ゲ落ス。此廻轉機ヨリ流出スル水ハ空氣ニ曝露シテ水ニ溶ケテ居ル鐵ハ不溶性トナリ次ニ砂層ニテ濾過セラレル時ニ此沈澱物ハ水中ノ浮游物質ト共ニ沈定シテ除カレル。あんだーそん法ニヨリテ相當ニ良キ結果ヲ得ルモ水ヲ砂層ニ送ル迄ノ廻轉機ニ高價ヲ要シ簡單ニテ廉價ヲ必要トスル淨水構場ニハ用ヒルコトガ出來ヌ。



第129圖 あんだーそん廻轉圓嚮



第130圖 Boulogne-Sur-Seine 二於ケルあんだーそん法

Boulogne 構場ニ於ケル例ハ第130圖ニ示サレル。即チ二個ノ廻轉機（直徑1.37米，長サ3.856米）アリテセーぬ河原水ヲ之ニ唧筒ニテ壓入スル。水ハ3.5分時ニテ廻轉機ヲ通過シ，其後，水ノ流レヲ妨ゲル階段狀ノ障礙物ヲ有スル傾斜樋ヨリ成ル曝氣設備ヲ通過スル。此曝氣設備中ニテ生ゼシ大部分ノ不溶解性第二鐵化合物ハ長樋（此中ニハ分隔壁アリテ之ノ上下ヲ交互ニ水ハ通過スル）中ニ沈澱シ水ノミガ砂濾過床ニ流レル。

各廻轉機ハ24時間ニ水ノ2,500立方米ヲ處理スル容量ヲ有スル。4瓦（約62ぐれーん）ノ鐵ヲ水ノ1立方米ニ對シテ要スル（第130圖）。